

平成29年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
36306	ネイルアートⅡ(グレードアップ編) Nail Art Ⅱ(Grade up)	内田 直子	専門	1	選択	1.2 年 後期

科目の概要

アクリルパウダーとリキッドを使って3D アートを中心としたネイルアートの技術を身につける。

フラットアートと3D アートを合わせて、よりレベルの高いテクニックを修得する。

ネイルチップに作品を制作して提出する。

正しいネイルケアについて知る。

学修内容	到達目標
① ネイルケアの方法を知る。 ② 3D アートの作り方を理解する。 ③ オリジナルデザインの作品を制作する。	① ネイルケア方法、割れた爪の補修方法を覚えダメージのないネイルにしていくことができる。 ② 3D アートの方法、知識を覚えて各授業で出される課題のアート作品を作ることができる。 ③ イメージしたデザインを作品として完成させることができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性 自分からネイルの技術を身につけようと授業に取り組むことができる。
	働きかけ力
	実行力 苦手な課題に対してもあきらめずに作品の完成を目指し、何度もチャレンジすることができる。
考え方	課題発見力 作品を完成させるために自分がより努力しなければいけないアート課題等を見極めることができる。
	計画力
	創造力 自分でイメージしたネイルアートのデザインを作品として知識・技術を活かし自由な発想で考え、表現できる。
チームで働く力	発信力 デザインのアイデアを出し合い作品に表現できる。
	傾聴力 作品制作に向けて周囲からのアドバイスや意見を取り入れることや、参考にすることができる。
	柔軟性
	情報把握力
	規律性 無断欠席・遅刻・私語・忘れ物などをせず授業が円滑に進行するようにルールを守ることができます。
	ストレスコントロール力

テキスト及び参考文献

テキスト:使用しない。プリントを適宜配布する。

道具:3D アートブラシを注文する場合は1本 1850 円。マニキュアなどの道具等は各自で準備する。

材料費:500~1000 円程度徴収の予定。

参考文献:なし

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連:なし

資格との関連:なし

学修上の助言	受講生とのルール
配布プリントやノートに授業中の説明やポイントとなるところを自分なりにまとめておくと良い。 授業の時間以外にもネイルのデザインや色使いなど、参考になりそうな雑誌や写真をみると良い。	作品の提出期限は必ず守ること。 授業に必要なものはすべてカバンにしまっておくこと。 欠席・遅刻・早退等は連絡する。授業中な無断で入退室しないこと。

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験			
小テスト			
レポート			
成果発表 (口頭・実技)			
作品	90	① ✓ ② ✓ ③ ✓ 	作品の完成度が特に高くデザイン、色使いともに工夫が見られる:90 点 作品の完成度が高く、デザインに工夫が見られる:80 点 指定のアート方法が使われ丁寧に作品が完成している:70 点 作品は完成しているが、丁寧さや工夫に努力が必要:60 点
社会人基礎力 (学修態度)	10	① ② ③ 	(規律性) ・学修意欲欠如、道具など忘れ物が多い、作品の提出期限を守れない場合はマイナス評価とする。 (主体性) ・積極的に技術を身に着けようとしている。 (実行力) ・授業で行うアート課題を完成させようと取り組むことができている。 (課題発見力) ・自分が苦手なアート課題を把握することができ、練習に取り組むことができる。 (創造力) ・オリジナルのデザインを考えることができている。 (発信力) ・作品のテーマやイメージを見た人に伝わりやすく表現ができている。
その他			
総合評価 割合	100		

【到達目標の基準】

到達レベル A(優)の基準	到達レベル B(良)の基準
作品のベースカラーの塗り方にムラがなくツヤのある仕上がりになっている。3D アートで作られている部分の面積がネイルチップ全体の 1/2 以上を占めており、3D の輪郭にがたつきの無い仕上がりになっている。 上記内容に加え作品の色使いに優れ、デザインにオリジナルの工夫がみられる場合は K(秀)とする。	C(可)の目安であるアートの手順を理解し 3D アートができているだけでなく、ベースカラーの塗り方にムラがなく 3D アートで作られている部分の面積がネイルチップ全体の 1/3 以上を占めており、3D の輪郭にがたつきの無い仕上がりになっている。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	授業で使用するネイル道具、材料の名称と用途について学ぶ。	講義	ネイル道具の名称と用途を説明できる。	(復習)次回までにアートに必要な道具の準備と道具の名称を覚えておく。	90	主体性 規律性
2週 /	キューティクルケアとハンドマッサージの方法を学ぶ。	実習	キューティクルケアとハンドマッサージの手順を説明できる。	(復習)授業で行ったケア方法とマッサージの手順をノートにまとめておく。	90	主体性 規律性
3週 /	シルクラップを使い爪の補修・補強方法とカラーリングの方法を学ぶ。	実習	爪の補修・補強ができる。カラーリングの手順を説明できる。	(復習)マッサージとカラーリングの手順をノートにまとめ練習しておく。	90	主体性 規律性
4週 /	3D アートを作るために必要なパウダーとリキッドの使い方と、アートの作り方を学ぶ。 【ハート型】	実習	ハートの形を完成させることができる。	(復習)パウダーとリキッドの使い方をノートにまとめておく。	90	主体性 実行力 創造力
5週 /	エンボススタイル(爪の表面に密着した3Dアート)の方法を学ぶ。【花と葉】	実習	花と葉の形を完成させることができる。	(復習)花と葉の作り方やコツをノートにまとめておく。	90	主体性 実行力 創造力
6週 /	エンボススタイルの方法を学ぶ。【リボンと薔薇】	実習	リボン、薔薇の形を完成させることができる。	(復習)リボンと薔薇の作り方やコツをまとめておく。	90	主体性 実行力 創造力
7週 /	立体アート(各パーツを作つてから組み合わせて、爪の上にのせるアート)の方法を学ぶ。 【花弁と葉】	実習	花弁を組み合わせ花の形に完成させることができ。	(復習)花弁と葉の作り方やコツをノートにまとめておく。	90	主体性 実行力 創造力
8週 /	立体アートの方法を学ぶ。 【薔薇と蔓】 グラデーションの方法を学ぶ。	実習	花弁を組み合わせ薔薇の花を完成させることができる。	(復習)薔薇と蔓の作り方、グラデーションの方法やコツをノートにまとめておく。	90	主体性 実行力 創造力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	前回までの授業で学習したアート方法を復習し、苦手なアートの練習をする。	実習	これまでの授業で完成することのできなかったアートを作ることができる。	(復習) 授業で学んだアートについて、疑問点を次回までにまとめ、質問できるようにまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力
10週 /	ネイルチップにカラーリングやフラットアートをして提出作品のベース作りをする。	実習	計画的に提出作品の作業が進められている。	(予習) 作品のデザインを決めておく。作品に必要な材料を準備しておく。	90	創造力 発信力 傾聴力
11週 /	3Dアート、フラットアートを組み合わせ提出作品の制作をする。	実習	計画的に提出作品の作業が進められている。	(予習) 作品制作の段取りを確認し、必要な材料を準備しておく。	90	創造力 発信力 傾聴力
12週 /	3Dアート、フラットアートを組み合わせ提出作品の制作をする。	実習	計画的に提出作品の制作が進められている。	(予習) 作品制作の段取りを確認し、必要な材料を準備しておく。	90	創造力 発信力 傾聴力
13週 /	3Dアート、フラットアートを組み合わせ提出作品の制作をする。	実習	計画的に提出作品の制作が進められている。	(予習) 作品制作の段取りを確認し、必要な材料を準備しておく。	90	創造力 発信力 傾聴力
14週 /	3Dアート、フラットアートを組み合わせ提出作品の制作をする。	実習	計画的に提出作品の制作が進められている。	(予習) 作品制作の段取りを確認し、必要な材料を準備しておく。	90	創造力 発信力 傾聴力
15週 /	提出作品を完成させ提出する。	実習	提出作品が完成している。	授業内で作品が未完成の場合は仕上げておく。	90	創造力 発信力 傾聴力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性
ストレスコントロール力